

新着・お薦め図書情報

泗水図書館

円朝の女 松井今朝子 著
 江戸から明治へ。時代の節目に現われた名人・三遊亭円朝。「牡丹燈籠」「真景累ヶ淵」などの怪談断をはじめ数々の創作落語を残し近代落語の祖と称された。歴史の転換期に生きた時代の寵児とその男を愛した5人の女たちの物語。

阿修羅 玄侑宗久 著
 原因不明の妻の異変に悩む夫・知彦。医師の診断は「多重人格-解離性同一性障害」というものだった。心の異常に悩む妻「美佐子」、奔放な女「友美」、人なつっこい「絵里」という3つの人格を阿修羅像になぞって描いていく……。日本でも増えつつあるという心の病をテーマにした渾身の作。

誰かと暮らすということ 伊藤たかみ 著
 うまく相手に気持ちを伝えられない男女、倒産寸前の店を抱える夫婦、離婚後ひとり暮らしを始めた女性……。当たり前前の幸せを求めれば求めるほどもどかしく手が届かない。ひとつの町を舞台にそこで交差してはすれ違う人々を描いた心温まる物語。

マブイの往来 津田睦美 著
 「マブイ」とは沖縄の言葉で魂のこと。ニューカレドニアに渡った日系人たちは、太平洋戦争が始まるまで島外追放となり、家族と離ればなれになった。沖縄移民の手帖に残されたフランス語の恋文が、引き裂かれた家族と戦争の記憶を呼び戻す。戦争に翻弄された日系家族の姿を紹介したノンフィクション。

レックス -母と自閉症の息子、ふたりの人生を変えた音楽- キャスリーン・ルイス 著
 自閉症で全盲という重いハンディを持って生まれた息子の子育ては困難を極めたが、母はあきらめなかった。障がいを持つ子どもとその母親の、絶望から奇蹟への道のりを描いたノンフィクション。

アルコール依存の人はなぜ 大事なときに飲んでしまうのか 仮屋暢聡 著
 私たちの周りには“隠れアルコール依存”に陥っている人々が相当数いるという。一見そのように見えない「前期」と、問題のあることが明らかな「後期」に分け、その時期の特徴、進行する理由、依存かも？と感じた時の対処法や脱する方法を説明した一冊。

福の神になった少年 丘 修三 作
 江戸末期、仙台の町に「しろばか」と呼ばれる知的障がいのある少年がいた。本名は芳賀四郎。毎日ふらふら歩いては、気に入った店で手伝いをしたり、騒動を起こしたりしていた。ある日、四郎が立ち寄った店は繁盛するという噂が広まり……。現在でも「福の神」と呼ばれ親しまれている仙台四郎の物語。

ふしぎなしろねずみ ユン ミスク 絵
 チャン チョルムン 文
 昼寝をしているおじいさんの鼻の穴を出たり入ったりする白ねずみ。やがて、外へ出た白ねずみの後をおばあさんはついていく。おじいさんはその一部始終を夢の中で見ていて……。おじいさんとおばあさんの平凡な日々のなかにおこった思いがけない幸運！ 韓国の昔話絵本。

中央公民館図書室

左京区七夕通東入ル 瀧羽麻子 著
 学生生活も4年目になった主人公の花。失恋の痛手から、恋をすることに憶病になっていた。しかし、思いがけないきっかけで出会った少し変わった青年・龍彦に、花はどうしようもなく惹かれていった。京都を舞台にした爽やかな青春小説。

BABIES 内山晟 写真・監修/PANA通信社 写真
 40年ほど動物の写真を撮り続けた監修者による、イヌ・ネコなどの身近な動物からオオカミ・アザラシ・アリクイなどのあまり見ることのできない野生動物までさまざまな動物の子どもの写真集。無邪気に遊ぶ姿や野生ならではの凄みを感じることができる1冊。

そらいろのたね 中川李枝子 作/大村百合子 絵
 ゆうじは、きつねと「もけいひこうき」と「そらいろのたね」を交換しました。家に帰ったゆうじは、さっそくたねをうめました。次の日の朝、たねをうめた場所には、そらいろのいえが出てきていました。少しずついえは大きくなっていき……。 (打出文庫)

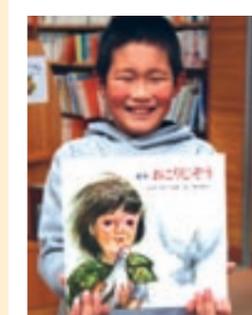
健康になる九州の山歩き 斉藤篤司 著
 初心者でも比較的安心に登れる九州の代表的な62山・98コースを紹介。コースごとに地図、難易度、参考タイム、交通アクセス、立ち寄り湯など、最新の情報掲載。なぜ山歩きが健康に良いのかもデータ満載で解説される。これから山歩きを始めたい人へ。

逃亡者 折原 一 著
 夫の暴力に悩む智恵子は、知り合いの女性に持ちかけられた交換殺人に乗ってしまい、知人の夫を殺した罪で逮捕される。だが、警察の不手際で脱走に成功。顔を変え、身分を偽り、日本全国を逃亡し続ける。追い続ける夫、そして警察の執念。時効の壁は15年。寸前に解き明かされる驚愕の事実には読者は前ページへと引き戻される。

武王の門 上・下 北方謙三 著
 南北朝の時代、後醍醐天皇の皇子懐良親王は征西将軍として九州に赴き、肥後の菊池武光と手を結び九州統一を目指した。後醍醐天皇の皇子という宿命にしばられながら懐良親王が求めた夢とは。南北朝動乱期の九州を舞台に繰り広げられる南朝側と北朝側の武士たちの生きざまを描いた時代小説。

かようびのよる デヴィッド・ウィーズナー 著
 ある火曜日の夜、池からカエルが飛び出して、街の色々な場所に現れました。ハスの葉に乗って空飛ぶカエルたちは、部屋に、農場に、時計塔に……。文字はほとんど無く、まるで映画をみているような鮮やかな画面の中で、一匹一匹見た目も表情も違うカエルたちが大活躍します。細かく描かれた絵が隅から隅まで楽しい1冊です。

私の推薦 おこりじぞう



前田真人くん (泗水小3年)

せんぞうは、人をきずつけ、人を悲しませます。ある日、げんしばくだんが落とされ、広島の人びとは、にげまわりました。にげまわった女の子の洋服はやぶれ、ぼろきれをまとったようでした。気をうしないそうになりながら、おじぞうさんの顔を見たら、お母さんに見えました。「母ちゃん。」と、力をふりしほり、近づいていきました。「母ちゃん、水がほしいよ。」と、言いつづけ、その声は、しだいに弱くなっていきました。すると、お

●紹介者随時募集中
 「私の推薦」で、「お気に入りの本」を紹介してみませんか。自薦・他薦は問いません。詳しくは、各図書室・図書館まで。

山口勇子 原作/四国五郎 絵

じぞうさんの顔は、だんだんこわい顔になり、口は、まいちもんじにむすばれ、目はいっぱい開かれ、まるで、におうのようになり、目から、ぼたぼたと、なみだが出て、女の子の口に、とびこんでいきました。女の子はそのなみだの水をのんで、にっこりわらって、死んでしまいました。その後、おじぞうさんも、こわれてしまいました。この話を読んで、せんぞうはいけないなと、思いました。

耳より情報

平成21年度おはなし講座
 藤田浩子さんに学ぶ～おはなし・手あそび・昔話の世界～

とき 1月30日(土) 午後2時～
 参加費 500円
 申込方法 事前申込が必要です。直接申し込むか、電話で申し込んでください。定員(50人)になり次第締め切ります。

「おはなしおばさん」として全国を飛び回っている藤田さんの手あそびや楽しいお話などを子育てや幼児教育にかかわる人、読み聞かせボランティアなど、多くの人に聞いてほしい講座です。詳しい内容は泗水図書館へお問い合わせください。(泗水図書館)

お楽しみ会
 1月17日(日) 午後2時からのお楽しみ会は「かるたであそぼう！」です。ぜひ参加してください。(泗水図書館)

ルイス・キャロル生まれる
 「ふしぎの国のアリス」や「鏡の国のアリス」を書いた、ルイス・キャロルは、有名な作家であり、数学者でした。キャロルは、1832年1月27日、イギリスのチェシャー州で牧師の子どもとして生まれ、オックスフォード大学を卒業した後、大学の数学の講師になりました。本名は、チャールズ・ラトウィッジ・ドジスンと言います。1865年、ルイス・キャロルのペンネームで「ふしぎの国のアリス」を発表し、一躍有名になりました。図書室にも所蔵していますので、キャロルの描いた不思議な国の物語をこの機会に読んでみませんか？ (菊池市中央公民館図書室)

	中央公民館 図書室	七城公民館 図書室	旭志公民館 図書室	泗水図書館
1 金	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
2 土	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
3 日	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
4 月				休館日
5 火				
6 水				
7 木				
8 金				
9 土			閉室日	ボランティアのおはなしかい 11:00～
10 日	閉室日	閉室日	閉室日	
11 月	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
12 火				
13 水				
14 木				
15 金	閉室日			
16 土			閉室日	古典を楽しむ会 14:00～
17 日	閉室日	閉室日	閉室日	おたのしみ会 14:00～
18 月				休館日
19 火				
20 水				
21 木				
22 金				おはなしの部屋 11:00～
23 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30～		閉室日	ボランティアのおはなしかい 11:00～
24 日	閉室日	閉室日	閉室日	
25 月				休館日
26 火				
27 水				
28 木				
29 金				
30 土			閉室日	
31 日	閉室日	閉室日	閉室日	休館日